

大使館も認める企画力とハイクオリティ 個人的なカナダの ファッションブランドを日本市場へ

エム・アイ・シー

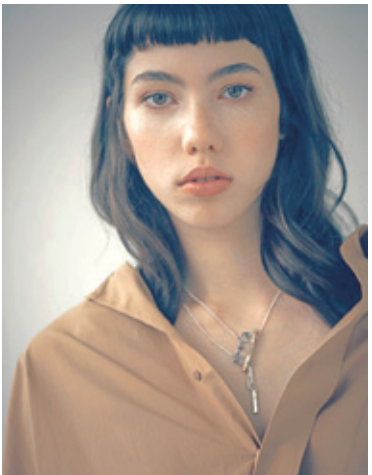
カナダ発のファッションブランドを日本総代理店として展開するエム・アイ・シー(品川区荏原、尾崎恵美子社長、03・5734・1500、<http://www.mic-messe.com/>)。トータルブランディングを重視し、インポート・ブランド本来の持ち味を日本市場に合わせた展開ができる企業としてカナダ大使館からの信頼も厚い。

アクセサリー、婦人雑貨、紫外線カット衣料などの各種ブランドを取扱う中、特に中心となっているのは「ANNE-MARINE CHAGNON(アンマリー・シャニョン)」。古都の街並みと現代アートが融け合う都市モントリオールで生まれた個人的なアクセサリーブランドである。『シルク・ドゥ・ソレイユ』から

スペシャルコレクションを依頼されたり、上海万博で「カナダを代表するブランド」の1つとして紹介されるなど、カナダでの知名度は高い。絵画や彫刻などのアートを広く学んだデザイナーのアンマリーがフリーハンドで、ピューター、ガラス、レジンなどの素材を組み合わせたデザインは独特な世界観を持ち、遊び心に知性と品を感じさせるまさに身に着けるアート。

東京町田の常設店のほか、日本各地のセレクトショップで取扱われている。都心の商業エリアにて、初の路面店も現在計画中である。

最近注目のブランドが「PARKHURST(パークハースト)」。カナダ最大の商業都市トロント郊外で1926年に創業した老舗ブランドだ。染色・製造を担う大きな自社工房を複数持ち、いくつもの特殊工法で製造されるニット帽子は驚くほど肌触りがやさしく、北米のガン協会が展開するロストヘアのためのサイトで大ヒットしている。また、近年動物愛護の意識からハイブランドでも取り入れられる「フェイクファー」を使用したシリーズの高いクオリティは、日本でもいち早く注目を集めている。



独特の存在感を放つ「ANNE-MARINE CHAGNON」のアクセサリー



実用性とデザイン力を兼ね備えた「PARKHURST」のニット帽には、ガン協会も注目している

で1926年に創業した老舗ブランドだ。染色・製造を担う大きな自社工房を複数持ち、いくつもの特殊工法で製造されるニット帽子は驚くほど肌触りがやさしく、北米のガン協会が展開するロストヘアのためのサイトで大ヒットしている。また、近年動物愛護の意識からハイブランドでも取り入れられる「フェイクファー」を使用したシリーズの高いクオリティは、日本でもいち早く注目を集めている。